

25

OCTOBER・月

奴隷のための福音と神殿

申 15:12～18 彼を自由の身にしてやるときには、きびしくしてはならない。彼は六年間、雇い人の賃金の二倍分あなたに仕えたからである。あなたの神、主は、あなたのなすすべてのことにおいて、あなたを祝福してくださる。(18)

新 88 番 わが友にます (旧 88 番 わが友にます)

- 聖句暗唱 _ ヨハ 14:6
- 聖書通読 _ イザ 8:1~2

Q.

神殿運動

神殿の運動は、暗やみの文化を光の文化に変える最高の方法です。

それなら、神殿運動のために何をすべきでしょうか。

また、どのようにすべきでしょうか。神様に質問しながらコンセプト、コンテンツ、システムを発見しましょう。

パウロは霊媒師と偶像崇拝で病んだ人を訪ねていやしの働きをし、モーセとダビデは幕屋と神殿運動に力を注ぎました。このように、暗やみ文化を光の文化に変える Remnant たちに、神様はすべての祝福を注いでくださいました。それなら、私たちはどのような神殿を準備するべきでしょうか。

1. エジプトで奴隷であったことを覚えなさい

神様は奴隷になったイスラエルの民を解放させ、荒野で危機に会うたびに、天の軍勢を動員して守られました。同じく、神様はわざわざ地獄の背景で死ぬしかなかった私たちに自由を与えられ、三つの祭りの祝福をもっともおられます。私たちは、この祝福をサタンの手伝いをしている人々に伝え、彼らのたましいを生きさなければなりません。

2. 未来を生きなさい

世界 237 か国と 5000 種族すべてがサタンのわなに縛られています。現代人は、物理的には豊かですが、霊的には貧しくて、まことの幸せがなく、日々精神病に苦しんでいます。教会は、福音でなければこの問題は絶対に解決できないことを伝え、次世代を生きさなければなりません。

神様のみことばが働くとき、暗やみの勢力が縛られ、天の御使いと軍勢が動員されます。この霊的事実を正確に知って信じて味わう教会が必要です。

契約の祈り

神様、罪と死、地獄の背景から私たちを解放された神様に感謝します。世の奴隷になったたましいと未来を生かす神殿を与えてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

26

OCTOBER・火

世界 237 か国と 5000 種族を生かす準備

使 1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

新 364 番 しずけき祈りの (旧 482 番 しずけき祈り)

- 聖句暗唱 _ ヨハ 14:6
- 聖書通読 _ イザ 8:3~4

Q.

祈りで作っていく一日

多くのことをする前に、祈りのリズムを作ってみましょう。

朝

一日を始める祈りの集中が必要です。

「今日も主が

栄光を受けてください。

主が顧われることを見ますように」

安らかに集中したり、動きながらこの祈りをします。

昼

昼間は毎瞬間、力を受けていやす祈りの時間を持ちます。

みことばを受けて悟って

味わう時間を必ず持ちます。

夜

一日をまとめる祈りの時間です。寝る前に、よい時間にみことばを聞きながら集中して祈ります。

体に無理がないように、

ゆっくり息を吸って吐き出しながら深い祈りの時間を持ちます。

- 教役者修練会講義から

イエス様が言われた全世界 237 か国と 5000 種族を生かすことは、いろいろな条件などを見ると不可能に見えます。しかし、時空を超越する御座の答えを受ければ可能です。このとき、光の力と経済が回復され、御座と聖霊の働きを味わう霊的なアンテナと黙想は重要な道になります。その道は何でしょう。

1. 集中祈りと弟子ミッション 24

キリストの弟子はチームと一緒に重要な 24 の集中をしなければなりません。イエス様が弟子たちと 40 日を集中したように、神の国のことを見つけて味わえば復興はついてきます。このとき、確実な祈りの課題を握って答えられ、礼拝が回復します。現場の伝道運動を通して聖霊に満たされた働き人が立てられ、神様の働きは拡散されます。患難と迫害が来ても問題ありません。むしろ完璧な転換点になるでしょう。

2. 教会と現場ミッション 24

教会ミッションは、私と私たち、すべてのこととおられる神様を知ってこそ実現できます。確実なミッションを握ったなら、祈りによって聖霊の導きと働きを味わう伝道の旅程を歩むようになります。現場のミッションを遂行するときに重要なことは、実ではなく、御座と時空を超越する働き、光の力を見ることです。このとき、誰も起こすことができなかった足のきかない人を起こし、エチオピアの宦官を生かすようになります。また、悪霊につかれた女奴隷をいやし、監獄を覆した答えのように、ローマに向かう重要な道で、偶像によって病んだ現場を生かした、その答えを受けるようになるでしょう。

一日の始まりを感謝と栄光をささげる祈りで始め、昼には力といやし、みことばに集中して、一日の仕上げは祈りによって御座と時空を超越する答えの中に入れてみましょう。

契約の祈り

神様、初代教会とパウロのチームが味わったその答えが始まるまことの集中の中に入りますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

27

OCTOBER・水

人生決断 - 伝道者の決断

11列 2:9 ~ 11 渡り終わると、エリヤはエリシャに言った。「私はあなたのために何をしようか。私
があなたのところから取り去られる前に、求めなさい。」すると、エリシャは、「では、あなたの霊の、
二つの分け前が私のものになりますように」と言った。エリヤは言った。「あなたはむしろ注
文をする。しかし、もし、私があなたのところから取り去られるとき、あなたが私を見ることができ
ば、そのことがあなたにかなえられよう。できないなら、そうはならない。」(9 ~ 10)

新 366 番 暗き目を開き (旧 485 番 わがめをひらきて)

人間を原罪に陥るようにしたサタンと悪霊につかれるようにする憑依
運動が世界を掌握しました。世界はこれを知ること、防ぐこともでき
ません。最も難しい時期に霊的現実と神様が備えられたことを見たエリ
シャは、霊の二つの分け前と、5つの力を求めました。今も神様は福音
を持ったレムナントとバビロンの答えと初代教会以降の働きを備えてお
ります。

1. エリシャが見た以前の証拠

私たちは、以前の契約の流れを見ながら、重要な答えと証拠を確認す
ることができます。エジプト時代にモーセとアロン、イテロを通して働
かれ、荒野 40 年の間、すべてを回復されました。ペリシテの支配時期
に祭司サムエルを通してミツパ運動が起こり、エリヤを通してカルメル
山の戦い、ホレブ山の契約、ヨルダン川の働きを見て聞きました。これ
を通して、他のものではなく、霊の二つの分け前が必要であって、す
でに備えられていることも知ることができます。

2. その日と以降の証拠

エリシャは、他のものとは比較できない霊の二つの分け前を望んで受
けました。7 千人の弟子の答えに従ってドタン運動が本格的に起こりま
した。この契約の流れは、エリシャの後にイザヤ、ハガイ、エズラ、ペ
テロ、パウロに伝えられ、時代を生かす伝道運動につながりました。こ
れから私ではなく、「キリストにあっての私」と契約の旅程を味わって
次世代に伝えることが重要です。

だ福音を聞いたことがないため、一度も生かされたことがない人をい
やし、サミットに立てる答えが繰り広げられるでしょう。

契約の祈り

神様、今日、私に福音と伝道と宣教の流れを引き継ぐまことの祝福が
始まりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アー
メン

28

OCTOBER・木

今いる所が世界 237 か国を 生かす現場

ヨシ 1:1 ~ 9 あなたがたが足の裏で踏む所はことごとく、わたしがモーセに約束した
とおり、あなたがたに与えている。(3)

新 185 番 良き知らせを (旧 179 番 良き知らせを)

□ 聖句暗唱 _ ヨハ 14:6

□ 聖書通読 _ イザ 8:7-8

Q.

不信仰のことば、
言うことも聞くことも
しないように

神様を信じる、
福音を知っていると
言いながら、
自分の枠にはまって
あらゆる不平、不満の
声や
並べるときがよくあります。

目に見えること、
すぐに感じられること、
私の欲に
焦点を合わせているために、
間違った考えをして、他の人を
簡単に評価して非難します。

不信仰の前では、
口も、耳も閉じることが
恵みであり、祝福です。

礼拝を最も多くささげたイスラエルが世界の知性を掌握し、献金を強
調したイスラエルが世界経済の流れを左右しています。次世代教育に惜
しみなく支援したユダヤ人が学問、政治、文化を主導するようになりま
した。福音を持った私たちは何を握るべきでしょうか。

1. 隠れたことを見つけなさい

長い間、イスラエルはエジプトの奴隷として、バビロンの捕虜として
生きて、ローマの植民地となりました。これをただ弱小国に対する強
大の覇権や一国の興亡盛衰、歴史の流れなどと解釈すれば、重要なこと
を逃すのです。神様は「福音がどこへ流れるか」という伝道と宣教を中
心に、全世界と時代を動かしておられます。

2. 私のことを 237 か国とつなげなさい

一度も福音を聞いたことのない 237 か国に福音があかしされること
が、神様の絶対計画であり願いです。学生は学業を、会社員は仕事を、
事業家は産業を伝道と宣教につなげることを願われます。友人、教師、
同僚、上司、取引先などの私がいる現場で「神様が備えた人が誰なのか」
と求めて質問することが最も良い伝道です。

今日、与えられたすべての出会いと仕事、状況を通して、福音を聞か
なければならぬ飢え渴いた人はいないかを探し、彼らに伝える内容と
資料を準備するなら、神様は宣教の門になる大切な人に会わせてくださ
るでしょう。

契約の祈り

神様、今日、私のいるところで神の国のことを見せてください。不
信仰のことばに耳を傾けず、神様と通じる恵みを与えてください。イエス・
キリストの御名によってお祈りします。アーメン

□ 聖句暗唱 _ ヨハ 14:6

□ 聖書通読 _ イザ 8:5-6

Q.

安全マージン

SAFETY MARGIN

価値と価格の差を置いて「安全
マージン」という用語を使います。
その差が大きいほど投資家は安全
で、投資の後、一定の時間が経
過すると収益が大きいです。
これ適用した投資の大家がオマ
ハの賢人と呼ばれるウォーレン・バ
フェット Warren Buffett です。世の中
には、値を見る目がなくてそのま
ま放置されたいくつかの宝があり
ます。

誰もが高い価格のペテル、ギル
ガル、エリコを望みましたが、た
だ一人エリシャは、大きな価値が
あるのですが誰も注目しなかった
霊の二つの分け前を持つことを
願っていました。

人生は必ず時間と生活、そして
物質をどこかに投資しなければな
りません。世の中で最も安全マー
ジンが高いのは何でしょうか。

29

OCTOBER・金

エリシャがあらかじめ持ったこと

11列 2:10 エリヤは言った。「あなたはむずかしい注文をする。しかし、もし、私があるところから取り去られるとき、あなたが私を見ることができれば、そのことがあなたにかなえられよう。できないなら、そうはならない。」

新 210 番 栄えに満ちたる (旧 245 番 栄えに満ちたる)

- 聖句暗唱_マコ 10:45
- 聖書通読_イザ 8:9-10

Q.

良くないことがあるときはどうすればよいですか。

すべてのことが神様の絶対主権の中にあるということを知ることがよく分かりますが、いやな心は落ち着かなく、複雑な思いは消えません。「良くないこと」というのが「私の基準」で良くないだけで、神様の立場からは違うようです。

良くないことは神様の正しい答えと一緒にくると思うと理解しやすいです。神様はご自分の子どもがけがをして害を受けることを願われるはずがありません。

神様は最高の計画を持っておられ、私たちが予想もできない驚くべきで多彩な方法で働かれます。

世の中では、自分がしたいことを見つけて没頭すると潜在力が発揮されると言います。魅力的な話ですが、神様がない集中は、最終的に人間を霊的飢餓状態に追い込んでいきます。神様のかたちに造られた人間は、神様が願われることを見つけて、それをしながら生きなければなりません。どのように、これを見つめることができるのでしょうか。

1. 神様が見せてくださることについてききなさい

潜在力を啓発して自我実現をし、安定して余裕のある社会経済的地位に上がることができます。しかし、神様を離れて罪に縛られ、暗やみの勢力に縛られた霊的状态は解決できません。神様を離れた人、神様を知らない世の中に必要なのは、ただ福音です。この福音を知ったこと自体が恵みであり、召命です。

2. あらかじめ持ったことを味わいなさい

ほとんどの人がお腹いっぱい豊かに暮らすこと、人々に認められて愛されることを渴望して生きていきます。霊の二つの分け前を求めたエリシャは、神様が願われることを見ました。神様の約束と願いをあらかじめ見たエリシャを通して、神様は時代をリードする弟子を立てられて、戦わずに強国に勝って王の信任を受けるように働かれました。

神様が与えられる霊的な力が必要です。与えられた福音に集中してみことばを黙想するとき、神様は力を与え、神様の心を明らかに知らせてくださるでしょう。

契約の祈り

神様、神様のこを見る霊的な目を開いてください。世の中を生かす力を育てて、証人として立ててください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

30

OCTOBER・土

過越祭を体験しなさい

申 16:1~8 六日間、種を入れないパンを食べなければならない。七日目は、あなたの神、主へのきよめの集会である。どんな仕事もしてはならない。(8)

新 12 番 共に主をあがめよ (旧 22 番 共に主をあがめよ)

- 聖句暗唱_マコ 10:45
- 聖書通読_イザ 8:11-12

Q.

5分祈り

神様は今、目に見えないように聖霊によって働いておられます。

朝起きるたびに「聖霊が私の考え、心、からだ、すべての現場を捕らえてください」と5分だけ祈って一日を始めてみましょう。

生きていく中で、うれしい時もあれば、衝撃に受ける時もあります。しかし、どんな問題に会っても、過越祭の血の契約を体験すれば終わりです。神様も「どんな仕事もしてはならない。すべてのイスラエルはきよめの集会に集まりなさい」と言われました。それでは、どのように体験すればよいのでしょうか。

1. ただを発見、唯一性の答えを待つ

十字架の血の契約でなければ、絶対にわざわいに勝つことはできないという、ただを発見しなければなりません。このとき、御座の力が現れ、時空を超越する奥義を発見することができます。また、イエス様は神の国のことが何なのか体験して、それを準備するようと言われました。どこからも与えることができない唯一性の答えを待ちなさいということです。

2. 再創造に挑戦

神様の民は、カナンへの地に行かなければなりません。つまり、再創造に挑戦しなければなりません。神様は目に見えないみことば、救い、力によって今も働いておられるので、私たちは全く焦ったり恐れる必要はありません。与えられた契約を堅く握って聖霊の働きを味わえばよいのです。

間違ったこと、非難、教会の中でのおかしなできごとやことばの中に、神様の祝福の計画が隠されています。これを見ることが過越祭を体験することです。このとき、すべての運命が逆転します。

契約の祈り

神様、今、この時間、十字架の血の契約でなければ、絶対にわざわいに勝つことはできないと告白します。契約を堅く握って再創造に挑戦しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン